

# 主要農作物 奨励品種特性表

令和8年3月発行

三重県

## 目次

1. 水 稲	2
2. 麦 類	4
3. 大 豆	5
4. 参考資料	
(1) 稲・麦・大豆の作付面積の推移	6
(2) 稲の品種別作付面積の推移	7
(3) 麦の品種別作付面積の推移	9
(4) 奨励品種等の最近の改廃状況	10
(5) 令和7年産産地品種銘柄	11

1. 水稻

種類	早晚性	品種名	来歴 〔育成場所〕 〔育成年〕	採用年次	播種期	田植期	出穂期	成熟期	稈長	穂長	穂数	芒の多少・長短	ふ先色	草型	穂発芽性
うるち	早生	あきたこまち	コシヒカリ×奥羽292号 〔秋田県 昭和59年〕	平成8年	月日 4.03	月日 4.25	月日 7.10	月日 8.11	cm 81	cm 19.4	本/m <sup>2</sup> 436	少・短	白	中間	やや難
		コシヒカリ	農林22号×農林1号 〔福井県 昭和31年〕	昭和34年	4.02	4.24	7.15	8.17	92	19.9	449	少・短	白	中間	難
		キヌヒカリ	(収2800×北陸100号)F1 ×ナゴユタカ 〔(独)北陸研究センター 昭和63年〕	平成3年	4.02	4.24	7.17	8.19	79	18.8	416	無	白	中間	やや易
		三重23号	関東200号×関東196号 〔三重県 平成23年〕	平成23年	4.02	4.24	7.11	8.10	79	20.0	434	稀・短	黄白	中間	やや難
		なついろ	三重23号×ともほなみ 〔三重県 令和元年〕	令和2年	4.02	4.24	7.11	8.10	81	20.7	425	稀・短	黄白	中間	やや難
	中生	みえのゆめBSL	みえのゆめ×(みえのゆめ×2/R307-48-9//2*みえのゆめ)F1 〔三重県・農研機構 令和2年〕	令和4年	4.26	5.14	8.04	9.06	72	20.9	363	稀・短	黄白	偏穂重	やや難
	みのりの郷	みえのゆめ×愛知109号 〔三重県 平成30年〕	令和元年	4.26	5.14	8.10	9.13	73	21.5	350	少・短	黄白	偏穂重	やや易	

脱粒性	心白の多少	腹白の多少	玄米千粒重	品質	食味	諸抵抗性			耐倒伏性	適地ならびに栽培適性	その他特性等	
						葉いもち	穂いもち	白葉枯病				
難	稀	稀	g 22.5	上の中	上の中	中	中	中	中	平坦部の早期栽培地帯	良食味。収量性がやや低い。	
難	稀	稀	21.6	上の上	上の上	弱	弱	中	中	弱	県下全域の早期栽培地帯	極良食味。耐倒伏性劣る。
難	微	微	21.8	中の上	上の上	中	中	中	中	強	県下全域の早期栽培地帯	良質、良食味、耐倒伏性優れる。穂発芽が発生しやすい。
難	稀	稀	23.5	上の上	上の上	中	やや強	中	中	やや強	県下全域の早期栽培地帯	極良食味、耐倒伏性優れる、高温登熟性強。
難	稀	稀	23.1	上の上	上の上	極強	強	中	中	やや強	県下全域の早期栽培地帯	良質、極良食味、耐倒伏性に優れる、高温登熟性強。
難	無	微	24.0	上の中	上の中	強	強	弱	中	強	県下全域の早植栽培地帯	多収、良質、良食味、耐倒伏性に優れる。ごま葉枯病に強い。
難	稀	稀	23.6	上の上	上の上	強	強	中	中	強	県下全域の早植栽培地帯	良質、極良食味、耐倒伏性優れる。ごま葉枯病に弱い。

調査地：農業研究所（松阪市嬉野川北町） 平成28～令和7年 10年間の平均

あきたこまち：平成18～平成22年、令和3～7年 10年間の平均

みのりの郷：平成27年、平成29～令和7年 10年間の平均

みえのゆめBSL：平成30～令和7年 8年間の平均

※1「みえのゆめBSL」の来歴にある「R307-48-9」はごま葉枯病抵抗性を「コシヒカリ」に付与した育種材料のイネ

※2「みえのゆめBSL」、「みのりの郷」のいもち病抵抗性は真性抵抗性によるもので、いもち病菌の種類（レース）が変化した場合、抵抗性が低下する可能性がある

種類	早晩性	品種名	来歴 〔育成場所 育成年〕	採用年次	播種期	田植期	出穂期	成熟期	稈長	穂長	穂数	芒の多少・長短	ふ先色	草型	穂発芽性
うるち (酒米)	早生	神の穂	越南165号×夢山水(中部酒97号) 〔三重県 平成19年〕	平成20年	月日 4.19	月日 5.10	月日 7.23	月日 8.28	cm 85	cm 19.8	本/m <sup>2</sup> 370	稀・極短	黄白	穂重	やや難
	晩生	山田錦	山田穂×短稈渡船 〔兵庫県 昭和11年〕	平成元年	5.07	5.25	8.21	9.27	102	18.9	318	無	白	穂重	中

脱粒性	心白の多少	腹白の多少	玄米千粒重	品質	食味	諸抵抗性			耐倒伏性	適地ならびに栽培適性	その他特性等	
						葉いもち	穂いもち	白葉枯病				
難	中	少	g 27.2	-	-	中	弱	-	中	中	県下全域の早期栽培地帯	多収、酒造好適米として極良質。
易	多	少	28.0	-	-	弱	弱	中	中	弱	中山間部(伊賀地域)の粘質土壌地帯	酒造好適米として極良質。長稈で稈質弱く、耐倒伏性劣る。

調査地：伊賀農業研究室（伊賀市森寺） 平成28～令和7年 10年間の平均

種類	早晩性	品種名	来歴 〔育成場所 育成年〕	採用年次	播種期	田植期	出穂期	成熟期	稈長	穂長	穂数	芒の多少・長短	ふ先色	草型	穂発芽性
もち	早生	あゆみもち	月の光×愛知糯60号 〔愛知県 平成7年〕	平成7年	月日 4.02	月日 4.24	月日 7.17	月日 8.21	cm 74	cm 20.6	本/m <sup>2</sup> 420	稀・極短	赤褐	中間	中

脱粒性	心白の多少	腹白の多少	玄米千粒重	品質	食味	諸抵抗性			耐倒伏性	適地ならびに栽培適性	その他特性等	
						葉いもち	穂いもち	白葉枯病				
難	-	-	g 21.6	上の中	上の中	やや強	やや強	中	中	やや強	県下全域の早期栽培地帯	良質、多収。

調査地：農業研究所（松阪市嬉野川北町） 平成27～令和6年 10年間の平均

2. 麦類

種類	品種名	来歴 (育成場所 育成年)	採用 年次	播種 期	出穂 期	成熟 期	稈長	穂長	穂数	穂発芽性	脱粒性	秋播性程度
	ニシノカオリ	北見春42号×西海157号 (独)九冲農研セ 平成12年	平成16年	11.11	3.31	5.25	101	7.4	519	中	中	I
	タマイズミ	関系W364×関系W361 (独)作物研究所 平成14年	平成15年	11.14	4.12	5.31	97	9.9	476	やや難	中	I S II
	さとのそら	(東山25号×西海168号)×ニシカゼコムギ (群馬県 平成20年)	平成23年	11.11	4.05	5.26	90	8.7	614	難	中	IV
	タマイズミR	(タマイズミ/ゆめちから//タマイズミ*2)F2× (TM1G1833/タマイズミ*4)F2 (国研)次世代作物開発研究センター 平成28年	平成28年	11.11	4.05	5.26	92	9.4	531	やや難	中	I S II

調査地：農業研究所（松阪市嬉野川北町） 平成27～令和6年播種 10年間の平均  
 タマイズミ：平成21～平成30年播種 10年間の平均  
 ※秋播性程度はI～VIIの7段階で数字が大きいほど高い

種類	品種名	来歴 (育成場所 育成年)	採用 年次	播種 期	出穂 期	成熟 期	稈長	穂長	穂数	芒の多少・長短	心先色	穂発芽性

調査地：農業研究所（松阪市嬉野川北町） 平成27～令和6年播種 10年間の平均  
 ※秋播性程度はI～VIIの7段階で数字が大きいほど高い

子実		品質	粒色	ふ色	諸抵抗性			耐倒伏性	適地ならびに 栽培適性	その他特性等
千粒重	容積重				赤さび病	うどんこ病	赤かび病			
g 43.5	g/L 804	上の上	褐	黄	強	やや弱	やや弱	強	強	伊勢平野を中心とした県下全域 強稈で耐倒伏性強。砂壤土等では枯熟れ症状が発生しやすい。
42.8	791	上の中	褐	淡黄	中	強	中	やや強	やや強	中南勢地域を中心とした肥沃な土壌地帯 蛋白質含量が高い。収量性がやや低い。
41.3	851	上の中	黄	褐	やや弱	弱	やや弱	中	やや強	県下全域 耐倒伏性やや強。蛋白質含量が高い。
39.0	789	上の上	褐	褐	強	強	中	強	強	県下全域 耐倒伏性強。縞萎縮病抵抗性。
42.0	827	上の中	黄	褐	やや弱	弱	やや弱	強	やや強	県下全域 タマイズミの同質遺伝子系統。縞萎縮病抵抗性以外の特性はタマイズミとほぼ同等。

子実		品質	粒色	ふ色	諸抵抗性			耐倒伏性	適地ならびに 栽培適性	その他特性等
千粒重	容積重				赤さび病	うどんこ病	赤かび病			
g 33.6	g 599	上の中	-	黄	-	中	-	やや強	やや強	北勢地域 長稈で耐倒伏性劣る。

3. 大豆

種類	品種名	来歴 〔育成場所 育成年〕	採用年次	播種期	開花期	成熟期	主莖長	一次分枝数	m <sup>2</sup> 当稔実莢数	葉型	伸育型(草型)	花色
大豆	フクユタカ	岡大豆×白大豆3号 〔九州農試 昭和55年〕	平成 元年	月日 7.14	月日 8.27	月日 11.14	57	4.8	933	鋭先卵形	有限	紫
	すずおとめ	納豆小粒×九系50 〔(独)九州農研セ 平成14年〕	平成 20年	7.11	8.20	10.26	59	5.0	1,554	鋭先卵形	有限	紫
	サチユタカA1号	サチユタカ*6×ハヤヒカリ 〔農研機構作物研究部門 平成24年〕	令和 5年	6.21	8.04	11.02	47	7.3	1,063	鋭先卵形	有限	紫

毛莖の多少・色		熟莢色	裂莢性	子実				諸抵抗性		耐倒伏性	適地ならびに栽培適性	その他特性等	
多少	色			百粒重	形状	大小	種皮色	へそ色	紫斑病				褐斑病
密	白	淡	中	30.6	球	中 の大	黄 白	淡 褐	中	強	中	県下全域	品質良、蛋白質含量高い。 まん化しやすい。
密	褐	淡	難	11.5	球	小	黄	黄	中	強	中	県下全域	納豆加工に適する。やや倒 伏しやすい。
中	白	中	難	33.8	球	大 小	黄 白	黄	強	中	強	県下全域	蛋白質含量高い。最下着莢 節位高がやや低い。

調査地：農業研究所（松阪市嬉野川北町）

フクユタカ 平成28～令和7年 10年間の平均

すずおとめ 平成23～平成29年、令和4～令和6年 10年間の平均

サチユタカA1号 令和元～令和7年 7年間の平均

#### 4. 参考資料

##### (1) 稲・麦・大豆の作付面積の推移

(単位：ha、t)

種 類		平成27年産		平成28年産		平成29年産		平成30年産		令和元年産	
		面 積	収 穫 量	面 積	収 穫 量	面 積	収 穫 量	面 積	収 穫 量	面 積	収 穫 量
稲	水 稲	28,300	138,700	27,600	144,100	27,400	131,500	27,500	137,200	27,300	130,200
	陸 稲										
麦	小 麦	6,340	16,900	6,500	16,000	6,430	19,000	6,230	19,000	6,320	23,000
	はだか麦	×	×	×	×	9	25	31	114	25	93
	二条大麦	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	六条大麦	327	831	327	765	311	833	330	911	329	1,230
大 豆		4,490	3,460	4,470	4,250	4,420	4,110	4,390	1,710	4,290	3,520

種 類		令和2年産		令和3年産		令和4年産		令和5年産		令和6年産	
		面 積	収 穫 量	面 積	収 穫 量	面 積	収 穫 量	面 積	収 穫 量	面 積	収 穫 量
稲	水 稲	27,100	129,800	26,300	130,200	25,600	130,800	25,200	126,300	24,900	120,800
	陸 稲										
麦	小 麦	6,550	23,100	6,980	22,800	7,250	25,000	7,440	26,800	7,570	18,800
	はだか麦	37	96	29	80	35	96	27	65	10	26
	二条大麦	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	六条大麦	324	1,260	132	462	102	330	86	289	67	159
大 豆		4,350	3,260	4,530	4,080	4,530	3,350	4,680	3,840	4,510	2,620

×：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表されていないもの

—：事実のないもの

資料：農林水産統計

(2) 稲の品種別作付面積の推移

種類	令和3年産					令和4年産				
	品種名	作付面積 (ha)	作付比 率(%)	種子配布 量(kg)	更新率 (%)	品種名	作付面積 (ha)	作付比 率(%)	種子配布 量(kg)	更新率 (%)
水 稲 う る ち	コシヒカリ	19,219	73.1	508,524	—	コシヒカリ	18,724	73.1	489,900	—
	キヌヒカリ	2,398	9.1	63,444	—	キヌヒカリ	2,155	8.4	56,376	—
	みえのゆめ	688	2.6	18,196	—	みえのゆめ	808	3.2	21,152	—
	あきたこまち	698	2.7	18,464	—	あきたこまち	501	2.0	13,100	—
	みえのえみ	323	1.2	18,464	—	みえのえみ	79	0.3	2,060	—
	三重23号	253	1.1	7,704	—	三重23号	272	1.3	8,628	—
	みのりの郷	217	0.8	5,732	—	みのりの郷	210	0.8	5,504	—
	なついろ	141	0.5	3,740	—	なついろ	311	1.2	8,140	—
	その他	1,973	5.9	41,304	—	その他	2,164	8.2	55,100	—
小計	25,910	98.5	685,572		小計	25,224	98.5	659,960		
水 稲 も ち	あゆみもち	197	0.7	5,200		あゆみもち	188	0.7	4,908	
	その他	193	0.7	5,116		その他	188	0.7	4,932	
	水稲もち	390	1.5	10,316	—	水稲もち	376	1.5	9,840	—
	水稲計	26,300	100.0	695,888		水稲計	25,600	100.0	669,800	
陸 稲	うるち	—	—	—	—	うるち	—	—	—	—
	もち	—	—	—	—	もち	—	—	—	—
	小計	0	—	0	—	小計	0	—	0	—
	合計	26,300	—	695,888	88.2	合計	25,600	—	669,800	87.2

(注) (1) 種子更新率は、10a当たり必要種子量を3.0kgとして計算。

(2) 作付面積は、種子配布量から推計した作付比率をもとに算定。また、ラウンドにより合計は必ずしも一致しない。

令和 5 年 産					令和 6 年 産				
品 種 名	作付面積 (ha)	作付比 率 (%)	種子配布 量 (kg)	更新率 (%)	品 種 名	作付面積 (ha)	作付比 率 (%)	種子配布 量 (kg)	更新率 (%)
コシヒカリ	18,067	71.7	442,020	—	コシヒカリ	17,556	70.5	447,072	—
キヌヒカリ	2,049	8.1	50,128	—	キヌヒカリ	2,245	9.0	57,176	—
みえのゆめ	847	3.4	20,728	—	みえのゆめ	632	2.5	16,100	—
あきたこまち	609	2.4	14,904	—	あきたこまち	585	2.3	14,896	—
三重23号	262	1.2	7,452	—	三重23号	292	1.4	8,796	—
みのりの郷	253	1.0	6,200	—	みのりの郷	156	0.6	3,968	—
なついろ	359	1.4	8,780	—	なついろ	380	1.5	9,680	—
その他	2,406	9.4	57,800	—	その他	1,899	7.4	47,000	—
小 計	24,852	98.6	608,012		小 計	24,531	98.5	624,692	
あゆみもち	165	0.7	4,028		あゆみもち	194	0.7	4,464	
その他	183	0.7	4,488		その他	175	0.8	4,940	
水稲もち	348	1.4	8,516	—	水稲もち	369	1.5	9,404	—
水 稲 計	25,200	100.0	616,528		水 稲 計	24,900	100.0	634,096	
うるち	—	—	—	—	うるち	—	—	—	—
もち	—	—	—	—	もち	—	—	—	—
小 計	0	—	0	—	小 計	0	—	0	—
合 計	25,200	—	616,528	81.6	合 計	24,900	—	634,096	84.9

資料：農林水産統計、三重県米麦協会種子配布実績より推計

### (3) 麦の品種別作付け面積の推移

(単位：ha)

	品 種	29年産	30年産	元年産	2年産	3年産	4年産	5年産	6年産
小 麦	さとのそら	801	556	373	381	389	397	378	376
	あやひかり	3,765	4,046	4,541	4,697	4,978	5,212	5,381	5,386
	タマイズミ	462	492	503	514	516	505	494	507
	ニシノカオリ	1,384	1,102	902	992	1,124	1,143	1,211	1,311
	そ の 他	18	34	32					
	小 計	6,430	6,230	6,351	6,584	7,007	7,257	7,465	7,581
六 条 大 麦	ファイバースノウ	318	308	327	325	127	127	86	67
	そ の 他	2	52	2	1	5	5	0	0
	小 計	320	360	329	326	132	132	86	67
合 計		6,750	6,590	6,680	6,910	7,140	7,390	7,550	7,647

資料：民間流通麦連絡協議会より推計

- (注) (1) 各年産の品種別作付け面積は、収穫期以降若干修正されていることがある。  
(2) 民間流通麦連絡協議会調べの播種面積より推計  
(3) ラウンドにより合計は必ずしも一致しない。  
(4) 「タマイズミ」は、3年産から「タマイズミR」の作付け面積を記載。

(4) 奨励品種等の最近の改廃状況（新規採用を除く）

区 分	品 種 名	経	過
水稻うるち	キヌヒカリ	平成 7 年 4 月	推奨品種から奨励品種へ変更
"	大 空	平成 8 年 12 月	奨励品種から除外
"	秋 晴	平成 8 年 12 月	"
"	初 星	平成 9 年 12 月	"
"	チヨニシキ	平成 10 年 12 月	"
"	晴 々	平成 14 年 12 月	"
"	ナツヒカリ	平成 20 年 7 月	推奨品種から特定品種へ変更
"	どんとこい	平成 20 年 7 月	奨励品種から特定品種へ変更
"	黄 金 晴	平成 20 年 7 月	"
"	あきたこまち	平成 20 年 7 月	推奨品種から奨励品種へ変更
"	山 田 錦	平成 20 年 7 月	"
"	三重 2 3 号	平成 28 年 3 月	認定品種から奨励品種へ変更
"	神 の 穂	平成 28 年 3 月	"
"	ナツヒカリ	平成 29 年 2 月	特定品種から除外
"	ヤマヒカリ	平成 29 年 2 月	奨励品種から除外
"	黄 金 晴	平成 29 年 2 月	特定品種から除外
"	どんとこい	平成 31 年 1 月	特定品種から除外
"	う こん 錦	平成 31 年 1 月	奨励品種から除外
"	みえのえみ	令和 4 年 10 月	奨励品種から除外
"	みえのゆめ	令和 4 年 10 月	奨励品種から除外
水稻もち	カグラモチ	平成 8 年 12 月	推奨品種から除外
"	恵 糯	平成 20 年 7 月	推奨品種から特定品種へ変更
"	喜 寿 糯	平成 20 年 7 月	"
"	恵 糯	平成 31 年 1 月	特定品種から除外
"	喜 寿 糯	平成 31 年 1 月	特定品種から除外
陸稲うるち	陸稲農林 24 号	平成 7 年 11 月	推奨品種から除外
陸稲もち	陸稲農林糯 1 号	平成 7 年 11 月	"
小 麦	フクホコムギ	平成 7 年 11 月	"
"	ニシノカオリ	平成 20 年 7 月	推奨品種から奨励品種へ変更
"	タマイズミ	平成 20 年 7 月	"
"	さとのそら	平成 27 年 7 月	認定品種から奨励品種へ変更
"	農 林 61 号	平成 27 年 7 月	奨励品種から除外
"	ユメシホウ	平成 30 年 11 月	認定品種から除外
"	タマイズミ R	平成 30 年 11 月	認定品種から奨励品種へ変更
二条大麦	成 城 1 7 号	昭和 51 年 11 月	推奨品種から除外
"	あ か ぎ 二 条	昭和 54 年 11 月	"
六条大麦	ファイバースノウ	平成 27 年 7 月	認定品種から奨励品種へ変更
はだか麦	キカイハダカ	昭和 51 年 11 月	奨励品種から除外
"	ハシリハダカ	昭和 54 年 11 月	推奨品種から除外
"	シラタマハダカ	平成 15 年 3 月	奨励品種から除外
大 豆	アキシロメ	昭和 61 年 6 月	推奨品種から除外
"	玉 光	平成 元 年 12 月	"
"	オ オ ツ ル	平成 20 年 7 月	推奨品種から特定品種へ変更
"	タ マ ホ マ レ	平成 20 年 7 月	奨励品種から特定品種へ変更
"	オ オ ツ ル	平成 31 年 3 月	特定品種から除外
"	タ マ ホ マ レ	平成 31 年 3 月	特定品種から除外

(5) 令和7年産産地品種銘柄

区分	産地品種銘柄					
	必須銘柄			選択銘柄		
水稲うるちのもみ及び玄米	あきたこまち	キヌヒカリ	コシヒカリ	イクヒカリ	うこん錦	えみだわら
	どんとこい	みえのえみ	みえのゆめ	縁結び	大粒ダイヤ	きぬむすめ
	ミルクークイーン	ヤマヒカリ		黄金晴	しふくのみり	つくばSD1号
				なついろ	にじのきらめき	ヒカリ新世紀
				ひとめぼれ	ヒノヒカリ	ほしじるし
				三重23号	みつひかり	みのりの郷
				みのりの穂	夢ごこち	
醸造用玄米	伊勢錦	神の穂	五百万石	弓形穂		
	山田錦					
普通小麦	あやひかり	タマイズミ	ニシノカオリ	さとのそら	もち姫	ユメシホウ
				さちかおり		
普通小粒大麦	ファイバースノウ					
普通大豆及び特定加工用大豆(大粒及び中粒)	タマホマレ	フクユタカ		サチユタカA1号		
普通大豆及び特定加工用大豆(小粒及び極小粒)	すずおとめ					

【品種群について設定されている産地品種】

区分	品種群	品種名				
水稲うるちのもみ及び玄米	みえのゆめ	みえのゆめ	みえのゆめBSL			
	みつひかり	みつひかり2003	みつひかり2005			

普通小麦	タマイズミ	タマイズミ	タマイズミR			
------	-------	-------	--------	--	--	--

# 主要農作物奨励品種特性表

令和8年3月発行

三重県農林水産部農産園芸課

津市広明町13

TEL (059) 224-2547